平成３１年３月

岸和田市市民活動サポートセンター

**アンケート調査結果について**

平成30年1０月に実施した「岸和田市における市民活動団体、NPO法人、と企業等との協働に関する実態調査」に関するアンケート調査結果について、以下のとおり報告します。

1.アンケート調査票の配布状況

 岸和田市内に事業所をおく市民活動団体、企業（個人事業主を含む）から抽出し、郵送法

によるアンケート調査を行った。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象 | 配布数 | 回収数 | 回収率(%) |
| 市民活動団体 | １７３ | ７０ | 40.5 |
| 企業 | １１０ | ４２ | 38.1 |

2．調査結果

1. **貴団体の事業活動を進める際に、他団体と協働されたことがありますか。**

**（該当するもの１つに○）**

企　業

市民活動団体

市民活動団体は約６０％が「ある」と答え、企業は約８０％が「ない」でした。

**【問２】（問１で「ある」と回答した方にお伺いいたします。**

**下記のうち、どのような主体と協働をしましたか。（該当するものすべてに○）**

**【市民活動団体】**

**【企業】**

**【企業】**

市民活動団体は、行政と協働しているが約70％と最も多かったです。

**【問３】問１で「ない」と回答した方にお伺いいたします。**

**他団体と協働したことがない理由は何ですか。（該当するものすべてに○）**

**【市民活動団体】**

**【企業】**

市民活動団体、起業とも協働の必要がないと協働して実施する事業、活動がない

と答えたところがほとんどでした。

**貴団体の今後の協働の取り組みについてお伺いします。**

**【問４】今後、他団体との協働をすすめていきたいと思いますか。（該当するもの１つに○）**

市民活動団体

企　業

市民活動団体は、約６０％が今後、協働に取り組みたいと答えたのに対し、企業は

約７０％が協働に取り組みたいと思わないでした。

**【問５】問４で「思う」と回答した方にお伺いいたします。**

**下記のうち、どのような主体と連携をすすめたいですか。（該当するものすべてに○）**

市民活動団体

企　業

市民活動団体・企業ともに行政と協働したいが最も多かったです。

**【問6】問４で「思わない」と回答した方にお伺いいたします。**

**今後、他団体と協働をすすめていきたいと思わない理由は何ですか。（該当するものすべてに○）**

市民活動団体

　　　　　　　　　　　　　　　企　　業

企　業

市民活動団体、企業とも協働の必要性がないと答えたところが最も多かったです。

**【問7】協働をすすめる場合、それを妨げるような「こと、もの」があれば以下にご記入ください。**

**《市民活動団体》**

|  |
| --- |
| グループ参加者に高齢者が多く新しい活動をするのが難しい為。 |
| 各団体ごとの考え方、活動の進め方の相違による制約。 |
| 私たちの立場をなかなかわかってもらえなくて”市立公民館”とか”女性センター”とか”教育委員会”とか安心な後ろだてがないこと→封筒を頂いたりしました。 |
| 半年・一年前から予約できる会場が少なく値段が高い、一か月前の会場予約では広く市民に案内ができない。 |
| 費用が少ない。 |
| スタッフが子育て中の人が多く時間的・物理的にできない事が多い。他には協力によって得ることが多く感謝しています。 |
| 人手不足。 |
| 障害者に対する理解不足 |
| 担当職員の熱意。 |
| マッチックの機会、情報が伝わっていない（市広報にイベントの情報がのせれない）。 |
| 知識や技能の取得、仲間の輪を広げる、先発団体の成功体験。 |
| 協働を伺す上でそのメリットが希薄であるため説明が困難であること。 |
| 教室が平日昼に開催することが多くボランティアの方が集まりにくい。 |
| 現状維持を保つことでの安心、今までしたことのないモノへの不安（怠慢さ）。 |
| メンバーが少ないためスケジュールの調整。 |
| 和歌山大学岸和田サテライト友の会の存在が余り認められていない。もっと地域と連携した活動をしたいと考えています。そのために他団体との活動交流が欠かせないと思っています。このような場を作って欲しいと思います。 |
| 別の仕事もしているので協働にかかわる時間が少ない。 |

**《企業》**

|  |
| --- |
| 今日までのしがらみや前任者への遠慮、現実の追及を避けること。 |
| 担当する役員が居ない。 |
| ゆとりがない。 |

**【問８】岸和田市市民活動サポートセンターを利用したことがありますか。（該当するもの１つに○）**

市民活動団体

企　業

**【問９】　問８で「ない」と回答した方にお伺いいたします。**

**これまで利用されたことがない理由は何ですか。（該当するものすべてに○）**

市民活動団体

企　業

**【問10】岸和田市市民活動サポートセンターでは、市民活動に役立つセミナーを開催しています貴団体が参加しやすい時間帯はいつですか。（該当するものすべてに○）**

市民活動団体

企　業

**【問11】今後、市民活動をより充実させるため、岸和田市市民活動サポートセンターに期待**

**することは何ですか。（該当するものすべてに○）**

市民活動団体

企　業

**【問12】最後に、事業や活動を進める中でお困りごとやご意見があればご記入ください。**

**市民活動団体**

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 別になし。使用してみなければわかりません。 |
| 2 | 公民館が全部月曜日は休館で唯一女性センターが開館してくれていたので一律休館が同じというのは避けて欲しいです。 |
| 3 | ボランティアや一般参加等でフラダンスを踊れるところが無い。 |
| 4 | 特になし（今のところ参加する気がないので）。 |
| 5 | 特に有りません。 |
| 6 | 財政再建プラン（？）のもと色々な補助金を減らされ活動を縮小していることが私達の活動にも影響している。 |
| 7 | ＮＰＯ法人として市役所に提出しなければならない書類が多く役員変更届出や事業報告書は３年毎とかに長くなれば助かります、運営金を集めるのが大変で賛助会員を増やす方法を知りたいです。 |
| 8 | 時間があれば直接お伺いして話します。 |
| 9 | スタッフ育成、スタッフ確保が難しい、継続していく上でずっと続けていきたい勉強会の持ち方・実施するための時間の確保などが難しい、団体職員との合同勉強会の実施が難しい（最後にアンケート実施後結果報告はありますか？今後何らかの成果が私たちにもある事を期待しています）。 |
| 10 | サポートセンターの中身・内容・今までの活動内容がよくわからないのでアンケートにも答えにくいところがあります。 |
| 11 | 資金不足、スポンサーがなかなか現れない、障害者に対する理解不足。 |
| 12 | 以前マッチング事業で防災講座を開催し紹介してもらった、防災グッズのいくつかを購入、台風２１号の後の停電時「ずい分助けられた」との声が多数寄せられた。 |
| 13 | 会場の確保。講座日の火曜が他団体とのバッティングで使えない。岸和田市立福祉総合センターの調整機能が必要ではないか。 |
| 14 | 役員の高齢化に伴う若手役員の育成。 |
| 15 | 活動しているものの高令化と新入会員の育成。 |
| 16 | 特に理解出来ませんので詳しくお聞きしたいと思います。 |
| 17 | 企画・立案・活動の手前なのでこれからスタートしたい。 |
| 18 | 各教室の代表となってくれる方がいない。 |
| 19 | 地域や行政、そして私たち団体のことなど岸和田のことをもっとしていただきたいと思います。大阪ＮＰＯセンターさん本来の強みを私たちに見せていただき、どう活動に活かせていけるかご一緒に考えていってほしいと思います。やはり、長い間の関わりや信頼など活動をする上でとても大事なことだと思いますので、信頼づくりは大切なことだと思います。 |
| 20 | サポートセンターを知らない人が多いと思います。もっとどんな利用の仕方ができるか市民にＰＲして活用できる場所になったらいいと思います。 |
| 21 | 和歌山大学岸和田サテライトが文化省の大学予算の削減により縮退が進みつつあります、岸和田市や皆様方のご支援でこれまで活動してきましたが今後が大変心配しています。 |
| 22 | ドローンについて少しでも多くの方々に知ってもらえれば幸いですが認知度が低くあまり知られていないのが現状なので改善していきたいです。 |

**企業**

|  |  |
| --- | --- |
| 1 | 役員が高齢で、又、各商店が殆んど、店主１人の店で、後継者もなく、商業振興が大変むずかしい。 |